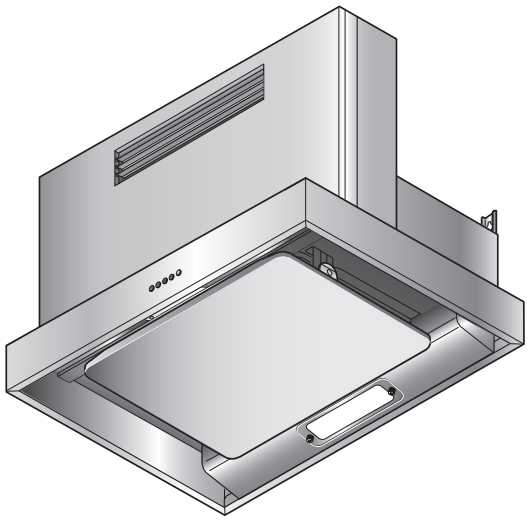
IHクッキングヒーター専用

室内循環フード

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意 . . . . . ２・３
使用上のお願い . . . . . ４・５
使いかた . . . . . ６～８
　製品の特長 ６
　各部のなまえ ７
　スイッチ ８
お手入れのしかた . . . . . ９～１９
　取りはずしのしかた . . . . . １０・１１
　組み立てのしかた １２
　お手入れのしかた １３
　ファンのお手入れのしかた . . . . . １４～１７
　ランプ交換のしかた . . . . . １７・１８
　各フィルターについて １９
故障かなと思ったら ２０
仕 様 ２１
アフターサービス ２１
修理を依頼されるときは ２２
保証書 ２３

deeo【ディーオ】とは、調理で発生する油とにおいをキャッチし、脱油（deoiling）と脱臭（deodorizing）をおこなう、富士工業独自の室内循環フード専用フィルター機能です。

販売店・工事店様へ：
この取扱説明書は取り付け後、施主様へ必ずお渡しください。

このたびは室内循環フードをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用される前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは取付説明書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。

1J02 2181
1J022181

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区別しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告：**人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。**

⚠注意：**人が軽傷を負う可能性および物的損害*の発生が想定される内容。**

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

⃠ 記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠警告

使用禁止

● **IH クッキングヒーター以外には使用禁止**
ガスコンロには使用できません
本製品は燃焼発生ガスを浄化できませんので、一酸化炭素中毒の原因になります

換気をする

● **燃焼器具と併用して使用する場合は、必ず換気をすること**
本製品は屋外への排気および換気をおこないません
カセットコンロ、石油ストーブ等の燃焼器具を使用する場合、必ず別途換気をおこなってください
一酸化炭素中毒の原因になります

分解・修理改造禁止

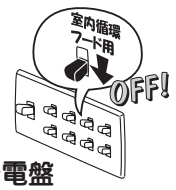
● **修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はしないこと**
発火・感電したり、異常動作してけがをするおそれがあります

水かけ禁止

● **電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと**
ショート・感電のおそれがあります

ブレーカーを切る

● **お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切ること**
感電やけがをするおそれがあります



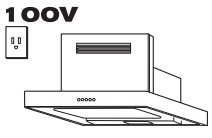
分電盤

操作禁止

● **ガス漏れのときは、スイッチを入／切しないこと**
爆発・引火のおそれがあります

使用禁止

● **交流 100 V以外では使用しないこと**
火災・感電の原因になります



安全上のご注意

⚠注意

運転停止

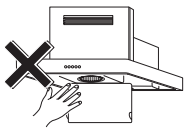
● **調理中、油に火がついたときは、運転を止めること**

運転をしていると火の勢いがよけいに強くなり、火災の原因になります

接触禁止

● **運転中は指や物を絶対に入れないこと**

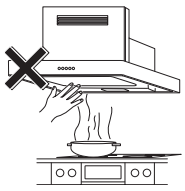
けがをするおそれがあります



接触禁止

● **調理中は、整流板や周辺の部品に手を触れないこと**

整流板や部品が落下して、やけどやけがをするおそれがあります



接触禁止

● **ランプカバーおよびその周辺には、手を触れないこと**

高温になるためやけどをするおそれがあります

使用禁止

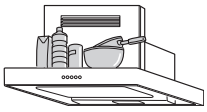
● **本体に異常な振動が発生した場合、使用しないこと**

本体・部品の落下によりけがをするおそれがあります

禁　止

● **室内循環フードの上に物を置かないこと**

落下してけがをしたり、火災や故障の原因になります



運転停止

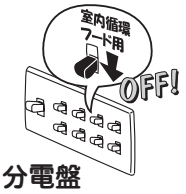
● **室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使用する際は運転をしない**

本体内部に薬剤成分が蓄積し、その後運転したときに薬剤成分が放出され、健康を害する原因になります
殺虫剤の使用後は、十分換気をしてから運転してください

ブレーカーを切る

● **長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切ること**

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります

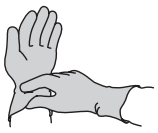


分電盤

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**

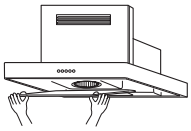
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板やファン、部品の取り付けは確実におこなうこと**

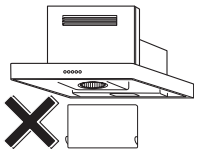
落下によりけがをするおそれがあります



落下注意

● **整流板を本体から取りはずさずに、図のような状態でお手入れをしないこと**

落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります



落下注意

● **部品の取り付けまたは取りはずしの際は、部品を落とさないように両手でしっかりと支えること**

落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります

高温注意

● **ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなうこと**

やけどをするおそれがあります

使用禁止

● **指定以外のランプを使わないこと**

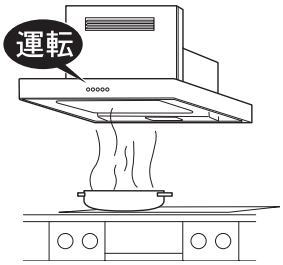
ランプカバー周辺が高温となりやけどをするおそれがあります
また、火災や故障の原因になります

1J02 2181

使用上のお願い

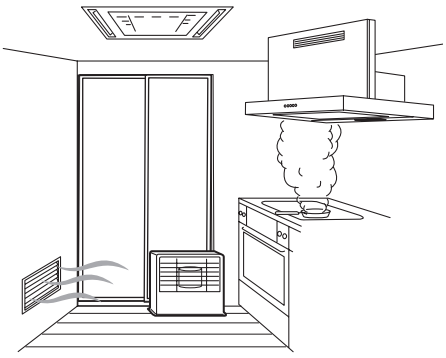
● **ＩＨクッキングヒーターを使用するときは、必ず室内循環フードを運転してください**

運転しないとフード内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因になります



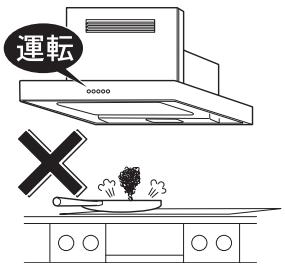
● **キッチン全体の換気は別途おこなってください**

本室内循環フードには換気機能はありません
建築基準法に従った換気設備が別途必要になります



● **ＩＨクッキングヒーターの空焚きは絶対にしないでください**

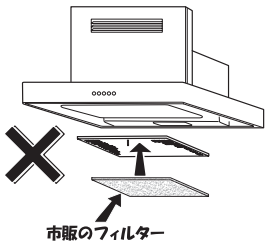
製品の損傷や高熱による故障の原因になります



● **電球形蛍光灯をご使用の場合、明るくなるまでに時間がかかります**
また、点灯後しばらくは明るさや光色が若干変化します

● **市販のフィルターに交換したり、重ねて使用しないでください**

吸い込みが悪くなり、異音・振動が発生する場合があります
性能を維持するため、専用のスロットフィルタをご使用ください



● **エアコンの風が直接あたらないようにしてください**

風を受けると、吸い込み性能が悪くなります
オープンな場所では特に室内循環フードから漏れやすくなります

● **部屋の扉や窓からの風が強い場合には、横風等の影響で捕集性能が悪くなる場合があります**

室内循環フード近辺の扉や窓からの横風等の影響がないようにしてください

● **キッチンの気温が低いときに使用された場合には室内循環フードの表面が結露することがあります**

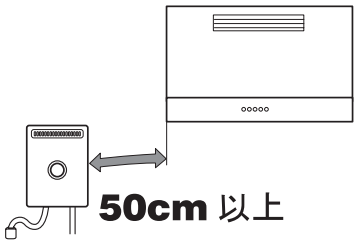
この場合はふき取って使用してください

● **グリル付のＩＨクッキングヒーターと合わせて使用する場合、グリル排気口から出る煙によって、壁パネルもしくはランプカバー表面が結露することがあります**

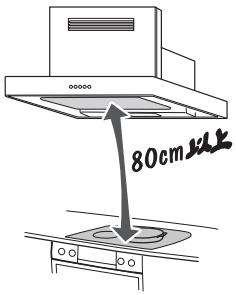
この場合はふき取って使用してください

使用上のお願い

● **湯沸器は室内循環フードから 50c m 以上離してください**
室内循環フードの下部には湯沸器を絶対に取り付けないでください
製品の損傷や高熱による故障の原因になります



● **ＩＨクッキングヒーターの真上、80c m 以上に取り付けてあるか確認してください**
火災予防のため、製品の下端からＩＨクッキングヒーターの真上まで 80cm 以上必要です



● **本製品は煙を取り除きますが、多量の煙や料理がこげた際に発生する煙などは除去できない場合があります**
一時的に室内へ煙が充満しますので、窓を開けるなど、換気をおこなってください
グリル（ロースター）をご使用の場合には、脱煙機能を備えたＩＨクッキングヒーターをご使用ください

● **室内循環フードの照明（電球型蛍光灯等）を点灯しているとき、近くでテレビやラジオを使用されますと、雑音が入る場合があります**
その際はテレビやラジオを遠ざけるか、またはテレビやラジオの向きを変えてください

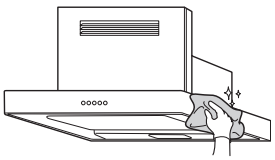
● **お手入れの際などに、吹出し口から中に物を入れたり、水や洗剤をかけないでください**
故障の原因になります

● **フィルターは定期的に交換してください**
本製品には、脱臭フィルター・脱煙フィルター・エアフィルター・油吸着フィルターの４種類のフィルターが搭載されています
長期間交換しないで使用しつづけると、煙や油・においが除去できずに、室内に放出されてしまいます

交換の目安：
脱臭フィルター・脱煙フィルター・
エアフィルター ３年
油吸着フィルター １２年
（各フィルターのメンテナンスについては 19 ページをご覧ください。）

● **お客様ご自身でのフィルターの交換・処分はおこなわないでください**
- 各フィルターの交換・回収・処分はフジテックメンテナンス㈱および指定の業者のサービスマンがおこないます
（各フィルターのメンテナンスについては 19 ページをご覧ください）
- フィルターを幼児の手の届くところに置かないでください
- 誤ってフィルターを口に入れたり、飲み込んだりした場合は、うがいをし、すぐに医師の診断を受けてください
- フィルターは本製品以外には使用しないでください

● **汚れてきたらその都度お手入れをしてください**
特に下端部は油汚れがつきやすいので、滴下する前にふき取ってご使用ください



● **吹出し口をふさがないでください**
風の出る方向に物を置かないでください
また、お手入れの際などにルーバーの向きが変わってしまった場合は、適宜調整してください

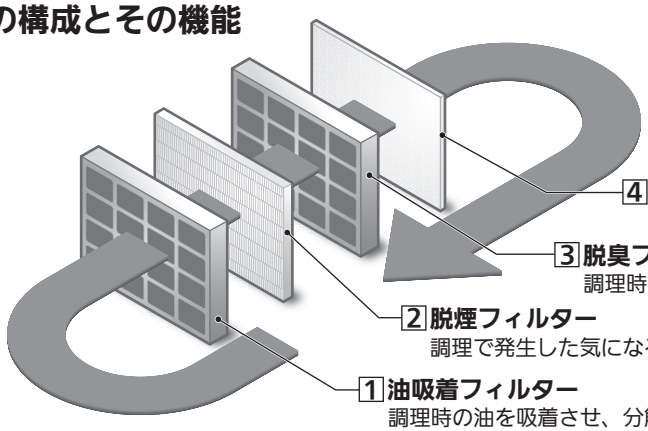
使いかた

製品の特長

◆ 室内循環フードについて

本製品はＩＨクッキングヒーター専用のダクトレス室内循環フードです。
調理時に発生する油煙やにおいを富士工業独自の専用フィルター機能（deeo【ディーオ】）で、吸収・ろ過した空気を室内に循環させます。そのため、冷暖房効率に優れています。

◆ フィルターの構成とその機能



4 エアフィルター
細かいちり、ほこりなどを取り除きます。

3 脱臭フィルター
調理時のにおいを取り除きます。

2 脱煙フィルター
調理で発生した気になる煙を取り除きます。

1 油吸着フィルター
調理時の油を吸着させ、分解します。

deeo【ディーオ】とは、調理で発生する油とにおいをキャッチし、脱油（deoiling）と脱臭（deodorizing）をおこなう、富士工業独自の室内循環フード専用フィルター機能です。

社団法人繊維評価技術協議会 認証番号 006398
制菌加工
（繊維上の細菌の繁殖を抑制します。）
東レ MAKSPEC®使用

脱煙フィルターには SEK 基準の「制菌加工」の認証を得た素材を使用しています。
SEK 基準とは「（社）繊維評価技術評議会」で統一された試験方法および評価基準です。

◆ 運転停止装置について（温度センサ）

炎などによる異常な高温を感知すると電源回路を遮断し、製品を保護する安全装置を備えています。
万が一運転停止装置が作動した場合は、「フジテックメンテナンス㈱」にご連絡ください（19 ページ参照）。

脱臭フィルター、脱煙フィルター、エアフィルターおよび油吸着フィルターの交換について

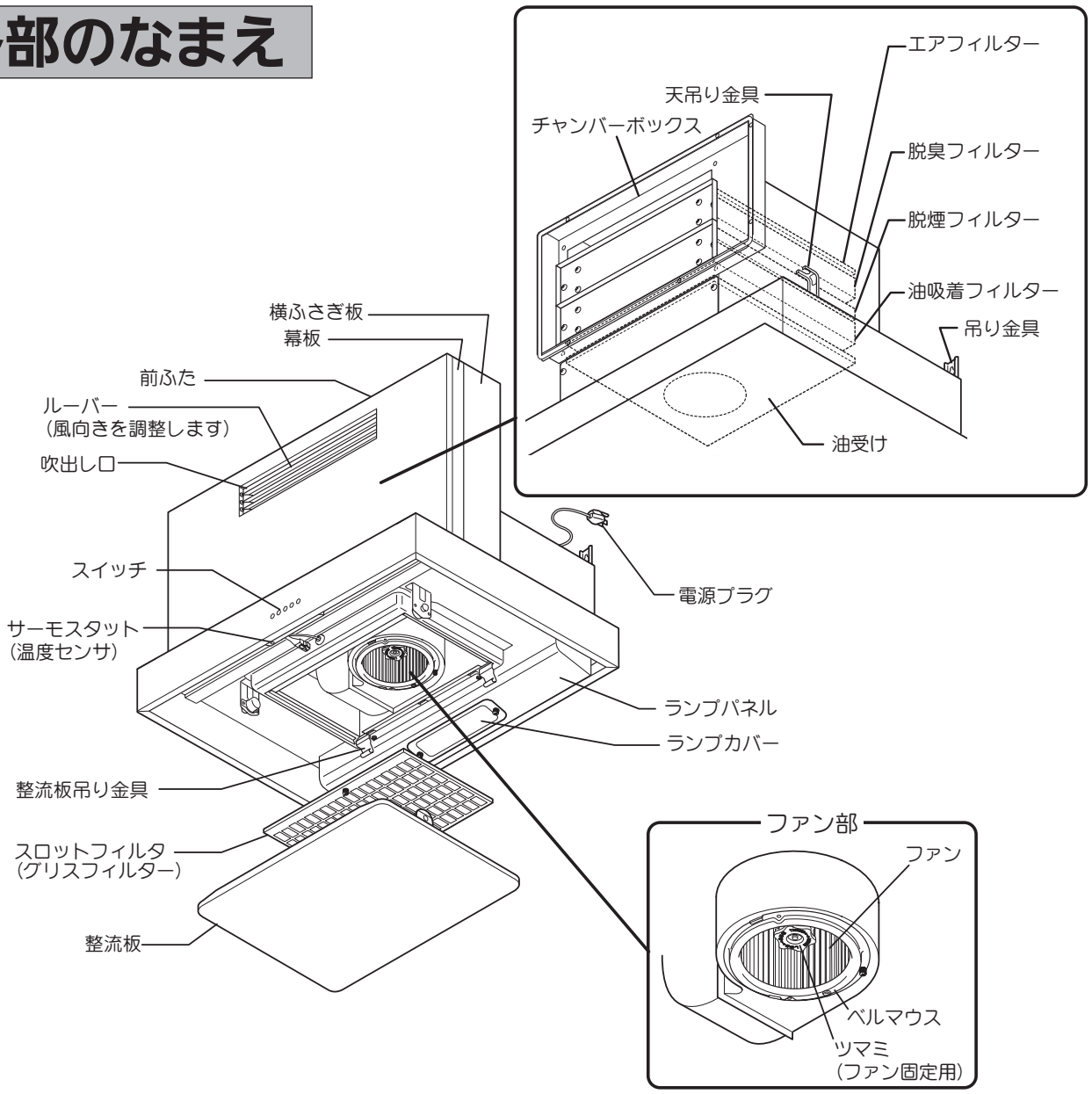
フィルターの交換時期は本製品のご使用頻度により異なりますが、脱臭フィルター、脱煙フィルターおよびエアフィルターの交換目安はおよそ３年、油吸着フィルターは１２年です。
各フィルターともに本製品専用のフィルター（別売品）をご使用ください。
フィルターの交換につきましては、「フジテックメンテナンス㈱」にお問い合わせください。（19 ページ参照）

お願い

●各フィルターの交換・回収・処分はフジテックメンテナンス㈱および指定の業者のサービスマンがおこないますのでお客様ご自身での交換・処分はおこなわないでください。

使いかた

各部のなまえ



◆ ルーバー（風向板）について

本体前ふたにあるルーバー（風向板）により、排気の吹出し方向を自由に変えることができます。お好みの方向に調節してお使いください。

◆ 整流板について

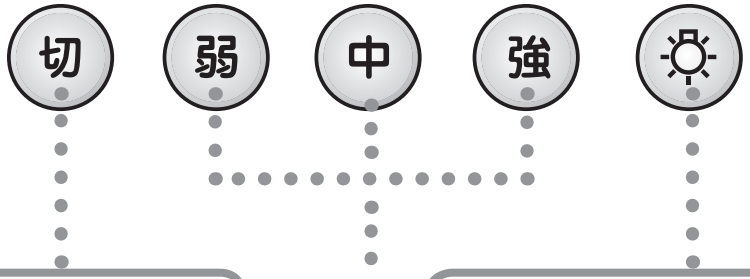
整流板を取り付けることによって、整流板周りの吸い込み速度がアップし、フード外へ逃げようとする油煙を効率よく捕獲します。そのため、整流板は必ず取り付けた状態でご使用ください。

お願い

●ルーバーは風の流れの妨げにならないよう、なるべく正面に吹き出すように、向きを揃えて調整してください。
ルーバーが閉じた状態で使用すると吸い込みが悪くなり、異音・振動などの原因となることがあります。
●吹出し口から中に物を入れたり、水や洗剤をかけないでください。故障の原因になります。

使いかた

スイッチ



切 運転停止スイッチ

通常、調理が終わった後は、スイッチを押してください。

※ 照明は消えません。 を押すと消えます。

照明入／切スイッチ

押すと照明が点灯します。
スイッチを押すたびに点灯／消灯を繰り返します。

弱 中 強 運転・風量切替スイッチ

いずれかのスイッチを押すと、その風量で運転を開始します。
各スイッチを押すたびに風量が変わります。

風量設定のめやす

- 弱 **弱**：静かに運転したいとき。
- 中 **中**：油煙が少ないとき。
- 強 **強**：通常の運転のとき。

スイッチの表記について

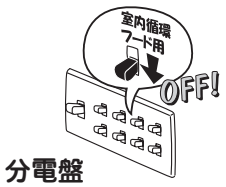
ご購入いただきました製品により、スイッチの表記がボタン上に表記されているものと、ボタン下のパネル面に表記されているものがあります。
本書はボタン表記の図で説明していますが、操作方法や性能に関しては全て同じです。

お手入れのしかた

⚠ 警告

ブレーカーを切る

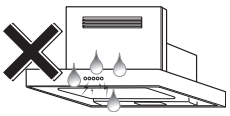
● **お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切ること**
感電やけがをするおそれがあります



分電盤

水かけ禁止

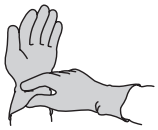
● **電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと**
ショート・感電のおそれがあります



⚠ 注意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

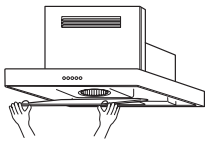


水かけ禁止

● **お手入れの際などに、吹出し口から中に物を入れたり、水や洗剤をかけないこと**
故障の原因になります

取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板やファン、部品の取り付けは確実におこなうこと**
落下によりけがをするおそれがあります



お願い

●お客様ご自身でのフィルターの交換・処分はおこなわないでください。
各フィルターの交換・回収・処分はフジテックメンテナンス㈱および指定の業者のサービスマンがおこないます。（各フィルターのメンテナンスについては 19 ページをご覧ください。）

お手入れのしかた

お手入れの際のお願い

● **調理直後のお手入れはしない**
・調理直後は室内循環フードが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。

● **おそうじはこまめにする**
・油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗膜面が変質して塗装はがれの原因になります。
【変質がひどいと擦っただけではがれることがあります。】
・特にスロットフィルタは汚れやすいので、１ヶ月に１度程度の頻度でおそうじしてください。
早めにおそうじいただきますと、汚れも簡単に落とせると同時に塗膜面の劣化も防げます。

● **中性洗剤を使う**
・おそうじの際には台所用中性洗剤をご使用ください。右図のものを使用されますと塗膜面が変色したり、キズが付いたり、はがれたりするおそれがあります。
汚れがひどく、アルカリ性洗剤を使われる場合は、洗剤に表示されている使用上の注意をよくお読みになって、目立たないところで試してからご使用ください。

室内循環フードの油汚れ落としに最適な、当社推奨の弱アルカリ洗剤「サットレールスプレー」、「サットレールシート」があります。
お申し込み・お問い合わせは裏表紙をご覧ください。

● **熱湯は変形のもと**
・６０℃以上の熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形するおそれがあります。

● **ファンを変形させない**
・ぶつけたり、落としたりして変形したファンで運転すると、振動や異音が発生するおそれがあります。

● **ファンをはずした状態では運転しない**
・ファンをはずした状態で運転しないでください。モーターが過熱して故障の原因になります。

● **専用のスロットフィルタ（製品にあらかじめセットしてあるもの）を使う、他のフィルターを重ねない**
・専用のスロットフィルタ以外のフィルターを使用したり、他のフィルターを重ねたりすると、通気抵抗が大きくなり、吸い込み不良や異音発生、故障などの原因になります。

● **食器洗い乾燥機は使用しない**
・取りはずした部品は食器洗い乾燥機で洗わないでください。塗膜がはがれるおそれがあります。

ファン内部の汚れがひどい場合には、有償にて清掃を承っております。お問い合わせは裏表紙をご覧ください。

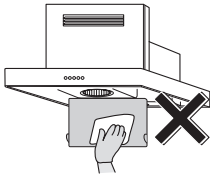
取りはずしのしかた

⚠注意

落下注意

● **部品を落とさないように両手でしっかりと支えること**

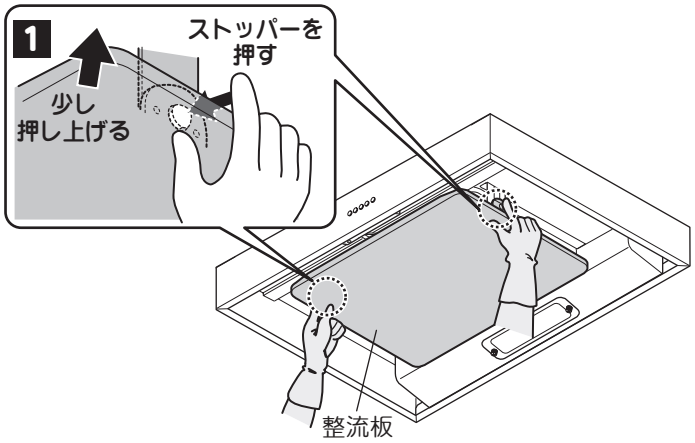
● **整流板を本体から取りはずさずに、右図のような状態でお手入れをしないこと**
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります



お手入れのしかた

1 整流板をはずします。

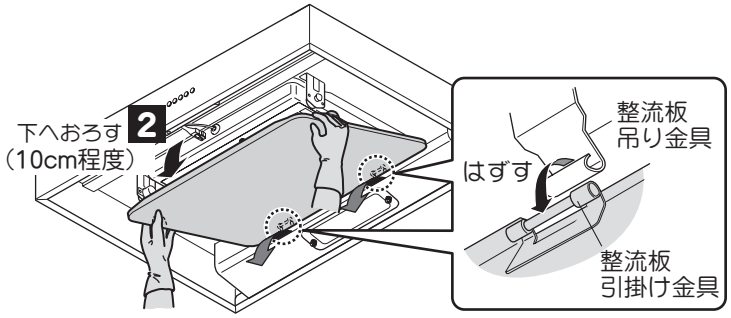
1）整流板を両手で支え、少し押し上げるようにして整流板の左右にあるストッパーを押して引掛け部からはずします（ 1 ）。



2）整流板を両手で支えながら、下へ10cm程度、ゆっくりとおろします（ 2 ）。

3）整流板の後ろを持ち上げ、整流板吊り金具から整流板引掛け金具をはずします。

※ 必ず左右同時にはずしてください。整流板吊り金具の変形の原因になります。



お願い

- 取りはずしの際は、整流板に油がたまっている場合がありますので、油ダレに十分ご注意ください。
- 整流板のお手入れの際は、整流板引掛け金具や整流板吊り金具を変形させないようにご注意ください。変形させてしまった場合、整流板が取り付かなくなるおそれがあります。

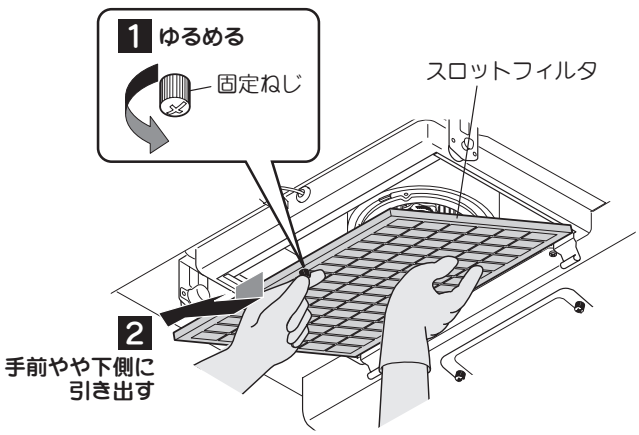
2 スロットフィルタをはずします。

1）スロットフィルタを手で支えながら、固定ねじをゆるめます。
（スロットフィルタからねじははずれません）

2）スロットフィルタの固定ねじを持ち、手前やや下側に引き出します。

お願い

- スロットフィルタをはずす際は、必ず手を添えてください。(添えないと手前に落下し、けがをするおそれがあります。)



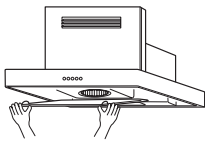
お手入れのしかた

組み立てのしかた

⚠ 警告

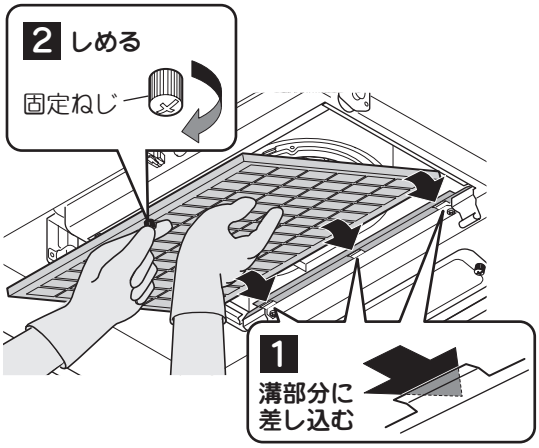
取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板やスロットフィルタの取り付けは確実におこなうこと**
落下によりけがをするおそれがあります



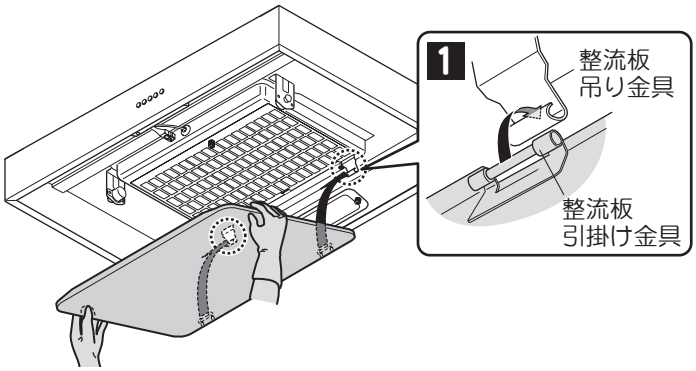
1 スロットフィルタを取り付けます。

本体の溝部分にスロットフィルタを差し込み、固定ねじを締め付けて固定します。



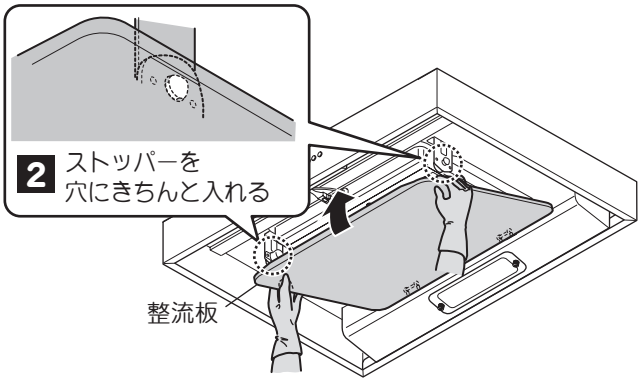
2 整流板を取り付けます。

1）整流板引掛け金具を整流板吊り金具に引っ掛けます（ **1** ）。



2）前端をゆっくり持ち上げてパチンと音がするまで押し込んでください（ **2** ）。

3）整流板を軽く上下に動かしてみて確実に取り付けられたことを確認してください。



お願い

●整流板の固定は確実におこなってください。
ロックが不十分ですと落下の原因になります。

お手入れのしかた

お手入れのしかた

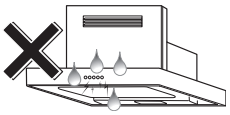
取りはずしのしかた、組み立てのしかたは 10 ～ 12 ページをご参照ください。

⚠警告

水かけ禁止

● **電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしないこと**

ショート・感電のおそれがあります

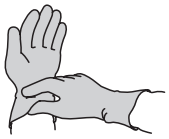


⚠注意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**

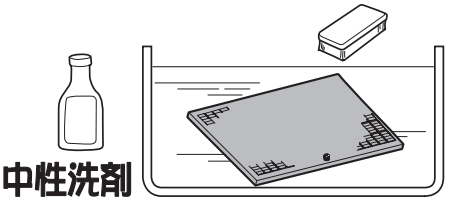
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



こまめにおそうじしてください。
油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗膜面が変質して塗膜はがれの原因になります。
早めにおそうじいただきますと、汚れが簡単に落とせますし、塗膜面の劣化も防げます。

■ スロットフィルタ

（汚れたらその都度お手入れしてください。 目安: 1 ヶ月に 1 回程度）
中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸したのち、表面のやわらかい布やスポンジなどで洗ってください。
汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。

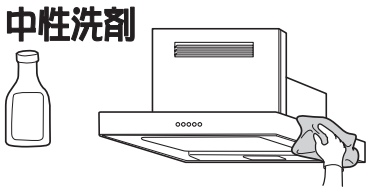


お願い

●スロットフィルタはこまめにお手入れしてください。目詰まりを放置すると、換気不良や異音・振動の原因になります。

■ 本体・整流板

（汚れたらその都度お手入れしてください。 目安：1 ヶ月に 1 回程度）
ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をやわらかいスポンジや布に含ませ、汚れをふき取ってください。
その後、洗剤が残らないように水で湿らせた布でよくふき取ってください。



お願い

●整流板の裏面は汚れが強い場合があります。この場合は中性洗剤溶液に浸して、油が落ちやすくなってから汚れをふきとってください。
●整流板は必ずフードから取りはずしてお手入れをしてください。
●はずした整流板は平らな面でお手入れしてください。変形・キズの原因になります。
●整流板は食器洗い乾燥機に入れないでください。塗膜の劣化により、塗膜がはがれるおそれがあります。

※完了後は分電盤のブレーカーを入れてください。

お手入れのしかた

ファンのお手入れのしかた

⚠ 警告

ブレーカーを切る

● **お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切ること**
感電やけがをするおそれがあります

分電盤

禁　止

● **調理機器を使用中には絶対にお手入れはしないこと**

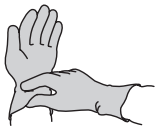
水かけ禁止

● **電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと**
ショート・感電のおそれがあります

⚠ 注意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

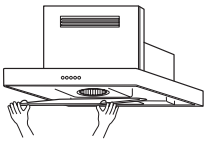


落下注意

● **部品を落とさないように両手でしっかりと支えること**
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります

取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板やファン、部品の取り付けは確実におこなうこと**
落下によりけがをするおそれがあります



汚れがひどい場合でファンもお手入れする場合には次の手順でおこなってください。

■ ファンのはずしかた

1 **取りはずしのしかた（10・11 ページ）を参照して、整流板およびスロットフィルタをはずします。**

お願い

●不安定な姿勢で整流板やスロットフィルタをはずしたり、整流板やスロットフィルタを落としたりしないでください。
落下によるけがや器具類破損の原因になります。

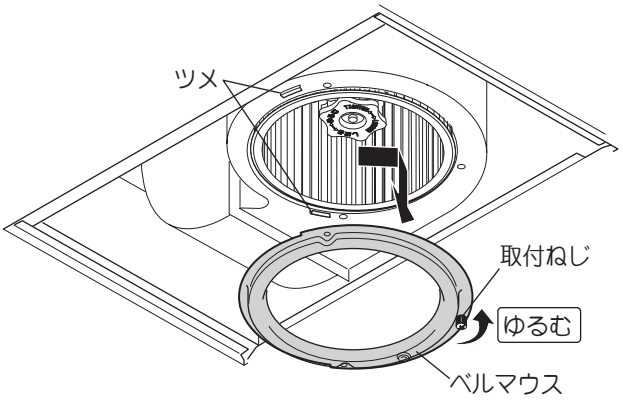
お手入れのしかた

2 ベルマウスをはずします。

ベルマウスの取付ねじ1ヶ所をドライバーやコインなどでゆるめてはずしたあと、ツメ部からスライドさせてベルマウスをはずします。

お願い

●取りはずしの際は、ベルマウスに油がたまっている場合がありますので、油ダレに十分ご注意ください。



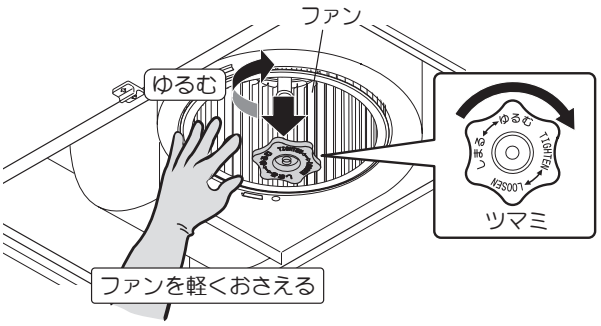
3 ファンをはずします。

1）ファンが回らないように軽く手で押さえ、ツマミを「ゆるむ」（時計回り）の方向に回してはずします。

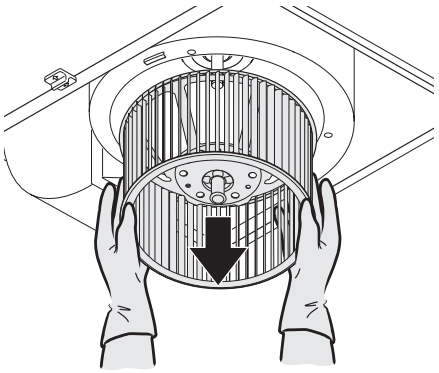
※ ファンは軽く押さえてください。
強く押さえると変形することがあります。

お願い

●ツマミをはずすとファンが落ちますのでご注意ください。



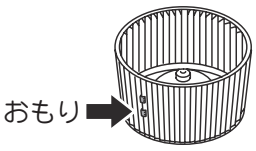
2）両手で支え、ファンを取り出します。



お願い

●ファンを強く押さえたり、ぶつけたり、落としたりして変形させないでください。
（異常な音や振動の原因になります。）

●ファンの回転バランスをとるために、おもり（クリップ状の金具）がついている場合がありますが、絶対にはずさないでください。
（バランスがくずれ、吸い込みが悪くなったり、異音の原因になります。）



お手入れのしかた

■ ファンの洗いかた

ファンを本体からはずし、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しながら表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。
汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう水洗いし、水気を取ってから取り付けてください。

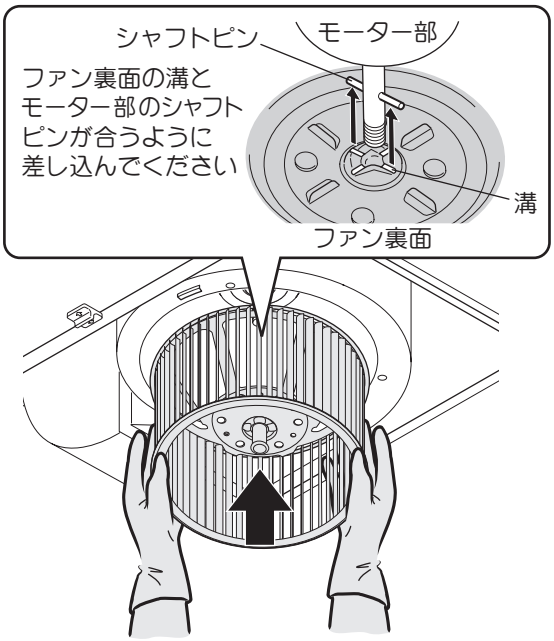
■ ファンの取り付けかた

1 **ファンを取り付けます。**

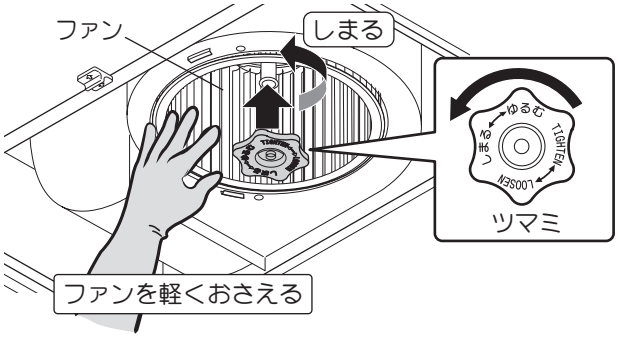
1）ファン裏面の溝がモーター部のシャフトピンに合うように差し込みます。

お願い

●ファン裏面の溝がシャフトピンに合うように確実に差し込んでください。
（溝がシャフトピンに合っていないと異常音や落下によりケガをするおそれがあります。）



2）ファンが回らないように軽く手でおさえ、ツマミを「しまる」（反時計回り）の方向に回して締め付けます。
※ファンは軽くおさえてください。
（強くおさえると変形することがあります。）

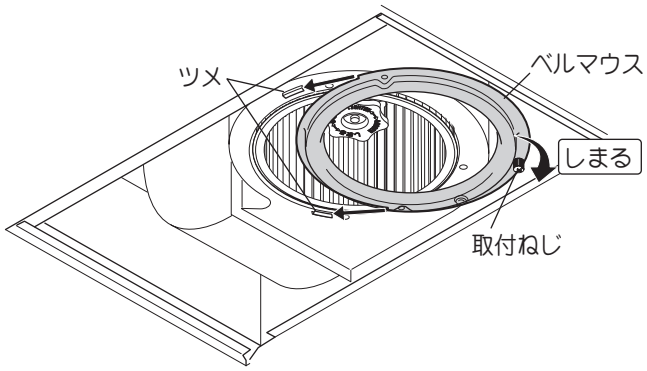


お手入れのしかた

2 **ベルマウスを取り付けます。**

２ヶ所のツメにベルマウスを差し込み、取付ねじを締め付けてベルマウスを固定します。

取り付け後、ファンを手で回してこすれ音などがないことを確認してください。



お願い

●ファン・ベルマウスは確実に取り付けてください。
（異音や故障の原因になります。）

3 **組み立てのしかた（12 ページ）を参照して、スロットフィルタおよび整流板を取り付けます。**

※完了後は分電盤のブレーカーを入れてください。

ランプ交換のしかた

ご使用のランプが切れたときは、下記の市販の電球形蛍光灯またはミニ電球を購入し、交換してください。

- 電球形蛍光灯　定格１００Ｖ　電球４０W形　口金Ｅ１７
  形名ＥＦＤ１０Ｅ形（取付可能寸法：長さ９１mm以下、直径４５mm以下）
- ミニ電球　定格１００Ｖ　４０W形　口金Ｅ１７

⚠ 警告

ブレーカーを切る

● **ランプ交換の際は、必ず分電盤のブレーカーを切ること**
感電やけがをするおそれがあります

分電盤

禁　止

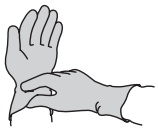
● **調理機器を使用中には絶対にお手入れはしないこと**

お手入れのしかた

⚠注意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



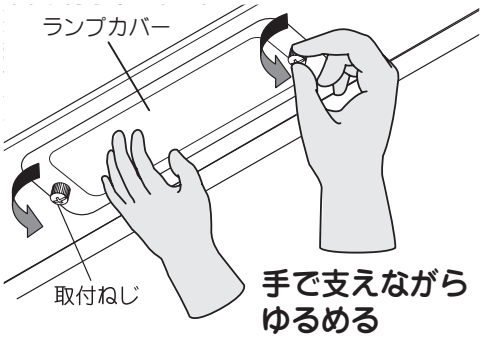
高温注意

● **ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなうこと**
やけどをするおそれがあります

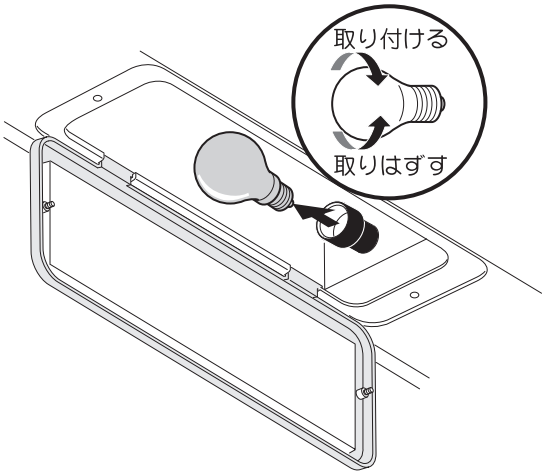
使用禁止

● **指定以外のランプを使わないこと**
ランプカバー周辺が高温となり、故障ややけどをするおそれがあります

1 **ランプカバーを開きます。**
ランプカバーを手で支えながら、ランプカバー取付ねじ２本をゆるめて開きます。



2 **ランプを交換します。**
切れたランプを取りはずし、ソケットに新しいランプを確実に固定します。



3 **ランプカバーを閉じます。**
ランプカバー取付ねじ２本をしっかり締め付けてランプカバーを固定します。

※完了後は分電盤のブレーカーを入れてください。

お手入れのしかた

各フィルターについて

脱臭フィルター、脱煙フィルター、エアフィルターおよび油吸着フィルターの交換および処分について

● 脱臭フィルター、脱煙フィルター、エアフィルター

【型番：ADFRK-33346（脱臭フィルター・脱煙フィルター・エアフィルターのセットです）**】**

交換目安はおよそ３年ですが、使用条件により交換時期が変動します。
また、交換後も油くさいにおいがあるときは、油吸着フィルターの交換が必要です。

● 油吸着フィルター【型番：MFRK-33346】

交換目安はおよそ１２年ですが、使用条件により交換時期が変動します。
また、脱臭フィルター交換後も油くさいにおいがあるときは、交換目安に限らず油吸着フィルターの交換が必要です。

各フィルターともに本室内循環フード専用のフィルターをお使いください。
フィルター交換の際は下記までお問い合わせください。

フィルター交換のお申し込み・お問い合わせは、
販売窓口の「フジテックメンテナンス」まで

フリーダイヤルもしくはFAXで受け付けております。

フリーダイヤル 0120-953-903　FAX 042-768-3383

受付時間９：００～１７：４５（土、日、祝日、夏季休暇、年末年始を除く）

お願い

●お客様ご自身でのフィルターの交換・処分はおこなわないでください。
各フィルターの交換･回収･処分はフジテックメンテナンス㈱および指定の業者のサービスマンがおこないます。

代金について

●各フィルターの交換・回収・処分は有償になります。
●代金のお見積についてはフジテックメンテナンス㈱までお問い合わせください。

ご注意

●訪問販売による高額な使い捨てスロットフィルタ（グリスフィルター）のクレームが多発しておりますが、
当社とは一切関係ありません。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

●当社はお客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報は、ご注文品の発送や確認業務、
アフターメンテナンスの対応などに利用することとし、それ以外の目的には利用いたしません。

故障かなと思ったら

修理を依頼されるまえに　次の点をもう1度お調べください。

症　状	考えられる原因	処　置
● スイッチを入れてもファン・照明の電源が入らない。 ● ファンがまわらない。	● 周囲が異常温度になっている。（自動停止装置が作動している。） ● 分電盤のブレーカーが「切」になっている。 ● 電源プラグがはずれている。 ● コネクターがはずれている。	●「フジテックメンテナンス㈱」に連絡する。（19 ページ参照） ● 分電盤のブレーカーを「入」にする。 ● 電源プラグを差し込む。 ● 排気口のコネクター接続を確認する。（取付説明書 13 ページ参照）
● 照明がつかない。	● ランプが切れている。 ● ランプの取り付けがゆるんでいる。	● ランプの交換をする。 ● ランプを取り付け直す。（18 ページ参照）
● 異音がする。	● スロットフィルタが汚れている。 ● ファンのツマミがゆるんでいる。 ● ファンの取り付けが不十分。 ● ベルマウスの取付ねじがゆるんでいる。	● スロットフィルタをそうじする。（13 ページ参照） ● ファンのツマミを締め直す。（16 ページ参照） ● ファンを取り付け直す。（16 ページ参照） ● ベルマウスを取り付け直す。（17 ページ参照）
● 吸い込みが悪い。	● 市販のグリスフィルターを重ねている。 ● エアコンや窓からの風があたっている。 ● スロットフィルタが汚れて目詰まりしている。 ● フィルターが汚れている。（使用頻度が多いか、使用期限を過ぎている。） ● 吹出し口が閉じている。	● 市販のグリスフィルターをはずす。 ● 風があたらないようにする。 ● スロットフィルタをそうじする。（13 ページ参照） ●「フジテックメンテナンス㈱」に連絡する。（19 ページ参照） ● ルーバーの向きを調整する。
● においが取れない。	● フィルターが汚れている。（使用頻度が多いか、使用期限を過ぎている。）	●「フジテックメンテナンス㈱」に連絡する。（19 ページ参照）
● 振動が大きい。	● ファンのバランスがくずれている。 ● フィルターが汚れている。（使用頻度が多いか、使用期限を過ぎている。）	● 修理を依頼する。 ●「フジテックメンテナンス㈱」に連絡する。（19 ページ参照）
● 吹出し口から煙が出てくる。	● 煙が多い調理をおこなっている。 ● フィルターが汚れている。（使用頻度が多いか、使用期限を過ぎている。）	● 窓を開けるなど、換気をおこなう。 ●「フジテックメンテナンス㈱」に連絡する。（19 ページ参照）

仕 様

定格電圧 (V)	ノッチ	定格周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量（0pa 時） (m^3/h)	騒音 (dB)	製品質量 (kg)
100	強	50	75	310	42. 5	600 幅：40. 0 750 幅：42. 0 900 幅：44. 0
		60	90	330	44	
	中	50	50	210	35. 5	
		60	55	185	33	
	弱	50	30	130	27	
		60	35	110	25	

消費電力、風量、騒音の測定は JIS C 9603 による。

騒音値、風量は実際の使用条件では変化しますのでご了承ください。

室内循環フードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

- 脱臭フィルター　：ハニカム構造カーボンフィルター
- 脱煙フィルター　：制菌加工付き準 HEPA フィルター
- エアフィルター　：難燃性ポリアミド
- 油吸着フィルター：ハニカム構造セラミックフィルター
- 自動運転停止装置：サーモスタットによる電源 OFF（作動時、電動シャッター閉）

アフターサービス（必ずお読みください）

補修用性能部品の最低保有期間

- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切り後６年保有しています（フィルターを除く）。
  （補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

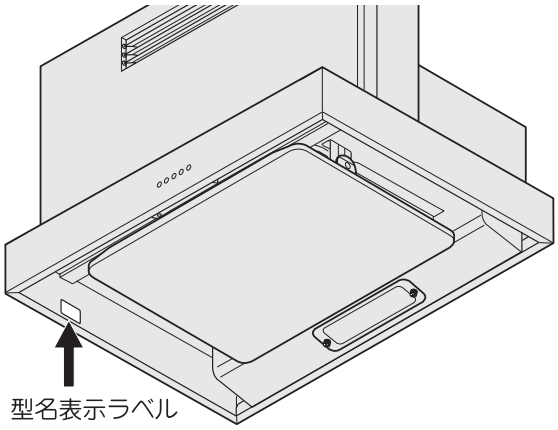
- 製品の保証期間は、お買い上げ後取扱説明書、本体貼付ラベルの注意書に従った正常なご使用状態において１年間です。
  ただし、次の場合には保証期間内でも有料になります。
  (1) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等不慮の事故により生じた故障および損傷。
  (2) 使用上の誤り、改造等による故障および損傷。

修理を依頼されるときは

20 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店までご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容	
品　名	室内循環フード
型　名	
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

お買い上げの際に記入しておくとサービスを依頼されるときに便利です。



型名表示ラベル

型名は本体の左側面内側に表示してあります。

愛情点検

★長年ご使用の製品の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	● スイッチを入れても、動かないときがある。 ● 運転中に異常な音や振動がある。 ● 焦げ臭いにおいがする。 ● その他、異常・故障がある。	**ご使用中止**	このような症状のときは、故障や事故防止のため、ブレーカーを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
- 技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料は、お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

各フィルターの使用期間の目安になりますのでご記入ください。

各フィルターご使用開始日

●脱臭・脱煙・エアフィルター セット ：ADFRK-33346（使用目安：３年）　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

●油吸着フィルター　：MFRK-33346（使用目安：12 年）　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

交換のお申し込み・お問い合わせはフジテックメンテナンス株式会社までお願いします。

保　証　書

型名　NSRF-RK-602/752/902

保証期間	1年間	★お買い上げ日	年　月　日
★お客様	ご住所	〒□□□-□□□□	
	お名前	様　TEL　(　)	
★販売店	住所		㊞ または サイン
	店名	TEL　(　)	

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

本書は、本書記載内容で、無料修理させていただくことをお約束するものです。

1．お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理させていただきます。
2．なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
3．つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
⑴ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
⑵お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
⑶火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。
⑷本書のご提示がない場合。
⑸本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
⑹一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
⑺車輌、船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6．離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ　この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

修理記録	年月日	修理内容	担当者

販売元：富士工業販売株式会社
製造元：富士工業株式会社
〒252-0206　神奈川県相模原市中央区淵野辺２丁目１－９

標準使用期間の本体表示について

（本体への表示内容）

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために右の内容の表示を本体におこなっています。

⚠	【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。 【設計上の標準使用期間】10年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※ 設計上の標準使用期間は、無償保障期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　　日本工業規格 JIS C 9921-2 に準拠

環境条件	電圧	単相　100V	
	周波数	50Hz 又は／及び60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	JIS C 9603参照
	設置条件	標準設置	取付説明書による
負荷条件		定格負荷	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	運転時間 台所　2 410時間／年	

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社および当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通り、お取り扱いします。

1．当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

2．当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。

3．お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

修理依頼について

修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店、またはシステムキッチンメーカーにご連絡ください。

お客様メモ

購入店名	電話　（　　）
（システムキッチンメーカー名：　　）	
ご購入年月日	平成　　年　　月　　日

『サットレールスプレー』『サットレールシート』のお取り扱い窓口は
フジテックメンテナンス株式会社

お申し込み・お問い合わせ　0120−953−903
FAX　042−768−3383
ホームページ　http://www.satlehl.jp/
受付時間 9:00〜17:45（土、日、祝日、夏季休暇、年末年始を除く）

〔販売元〕富士工業販売株式会社
お客様ご相談窓口　0120−071−686
受付時間 9:00〜18:00（土、日、祝日、夏季休暇、年末年始を除く）

〔製造元〕富士工業株式会社
〒252-0206 相模原市中央区淵野辺2丁目1−9